



INTLOOP株式会社

# ロゴ使用ガイドライン

更新日：2026年6月2日

## ロゴの基本系／アイソレーション／最小サイズについて

国内向けにロゴを使用する場合は、右記に示す「基本ロゴ」を使用してください。

海外向けの制作物においては、カタカナ表記を含まない「グローバルロゴ」を使用してください。

また、ロゴ周囲には適切なアイソレーション(保護スペース)を必ず設けてください。

右記に示す規定サイズに従い、アイソレーション内には文字・画像・図形など、ロゴの視認性や印象を損なう要素を配置しないようお願いいたします。

さらに、ロゴが判読できる品質を保つために、最小使用サイズを設定しています。ロゴを縮小して使用する場合は、右記の最小サイズより小さくならないようご注意ください。

国内向けの制作物で、例えばノベルティの制作など、表示サイズの制約により基本ロゴが最小サイズを下回る場合には、視認性を考慮し、「グローバルロゴ」を使用してください。

### 基本ロゴ

イントループ  
intloop

### アイソレーション



### 最小サイズ

イントループ  
intloop

印刷物 ……20mm  
デジタル ……80px  
Powerpoint ……2cm

### グローバルロゴ

intloop

### アイソレーション



### 最小サイズ

intloop

印刷物 ……12mm  
デジタル ……50px  
Powerpoint ……1.2cm

## カラー展開について

ロゴは、**原則としてカラー版を使用**してください。

ただし、背景とのコントラストが十分に確保できない場合や、視認性を優先する必要がある場合には、白の単色版を使用することができます。

黒のロゴは、カラー表示やカラー印刷が不可能な場合に限り、かつ背景が白の場合のみ使用可能です。

また、背景色に応じた推奨ロゴカラーの表示例を右記に示しています。単色、グラデーション、写真など、背景とのコントラストが十分に得られない場合には、ロゴの視認性が低下するため使用を避けてください。表示環境に応じて、右記のOK / NG例を参考に、適切なロゴカラーを選択してください。

具体的な使用可否の検証方法については、次ページを参照してください。

### ロゴのカラー展開

#### カラー表示



C90 M60 Y15 K50  
R0 G57 B101  
#003965  
DIC 434p



C100 M25 Y9 K0  
R0 G134 B197  
#0086C5  
DIC 181p

#### 単色表示



C0 M0 Y0 K100  
R0 G0 B0  
#000000

#### 反転表示



C0 M0 Y0 K0  
R255 G255 B255  
#FFFFFF

### 背景色との関係性



## ロゴの背景について

ロゴは、背景との関係性を十分に考慮した上で使用してください。Adobe Colorのアクセシビリティツール (<https://color.adobe.com/ja/create/color-contrast-analyzer>)を用いて、測定したコントラスト比が「3:1」以上であることを、ロゴ使用可否の判断基準とします。

ロゴは、**コントラスト比3:1以上**であること前提に、単色背景・グラデーション背景・画像背景のいずれにも使用可能とします。

### 判定方法について



Adobe Colorのアクセシビリティツールから、「カラーの読み込み」をクリック。確認したいデザインをアップロードし、ロゴと背景色の色を抽出します。

グラデーションや画像背景を使用する場合は、ロゴを配置する周辺エリアから3点の色を抽出し、ロゴ色とのコントラスト比を確認してください。

- カラーロゴの場合  
ロゴのコーポレートブルーと、抽出した背景色のうち最も濃い色を使用してコントラスト比を確認
- 白抜きロゴの場合  
ロゴの白と、抽出した背景色のうち最も薄い色を使用してコントラスト比を確認



コントラスト比が3:1以上

基本使用可能

ただし、背景に画像を使用する場合で画像内の色の変化が大きく、安定したコントラスト比が得られない場合は、「複雑な背景」と判断し、下記のいずれかの対応を行ってください。

- ロゴ背後に単色のオブジェクトや帯を敷く
- ロゴ背後の背景をぼかし加工する
- ロゴの位置を変更する／背景のトリミングを変更する
- 背景の色を調整する／背景そのものを変更する など

コントラスト比が3:1以下

使用不可

ロゴを使用可能にするには、下記のいずれかの対応を検討してください。

- ロゴ背後に単色のオブジェクトや帯を敷く
- ロゴをカラー版または白抜きに変更する
- ロゴの位置を変更する
- 背景の色を調整する／背景そのものを変更する など

修正後、コントラスト比が3:1以上であればOK

## 使用禁止例

ブランドの統一性と品質を損なうおそれのある使用例を右記に「使用禁止例」として示しています。

制作物においては、右記に記載する各要素の禁止事項を必ず確認し、これらに該当する表現は使用しないでください。



変形しないでください



文字のサイズおよび文字間のスペースを変更しないでください



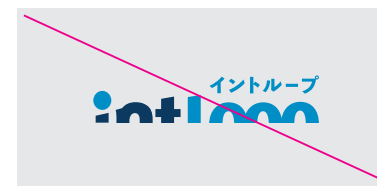
太さを変えないでください



回転・傾斜しないでください



指定以外の色に変更しないでください



要素の一部を欠けさせないでください



他の書体で表現しないでください



要素を追加しないでください



影や3Dなどの効果をかけないでください



ロゴにグラデーションをかけないでください



複雑な背景の上に配置しないでください



文章中に挟む、もしくは文章とつなげる使い方はしないでください※

※文字を打つ場合は INTLOOP(英語大文字)もしくはイントループ(カタカナ)を使用する

## アニメーションにおけるブランドイメージと背景について

当社がターゲットに想起させたいブランドイメージは、右記に示す内容を基本としています。動画やモーショングラフィックスにおける背景表現は、これらのブランドイメージを体現し、維持するために設計してください。

制作にあたっては、背景の色や動き、情報量がロゴの視認性を妨げないよう十分に配慮してください。下部には、ロゴを配置してはいけない背景の例を示しています。これらを参考に、ロゴが明確に認識できる背景表現を検討してください。

視認性を担保するため、以下の点を必ず守ってください。

**アイソレーション** … ロゴ周囲に適切な余白を確保する

**背景処理** …… 複雑な背景や動きのある映像の上では、ロゴ背景に単色のオブジェクトや帯を敷く、またはぼかし加工を行う

**コントラスト** …… 背景とロゴの色のコントラスト比を3:1以上確保する

また、ロゴは視聴者が十分に認識できる時間で表示する必要があります。表示時間が1秒未満の場合、ブランド認知効果が期待できないため、**必ず1秒以上の表示時間**を確保してください。

### 想起させたいブランドイメージ



落ち着いた



知的



伴走(共に進む)



変革



成長



循環・ループ

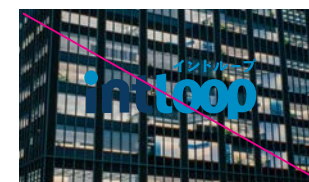
### ロゴを配置してはいけない背景の例/ロゴが動画の主要なコンテンツを遮らないよう配置してください



人の顔の上



テキスト情報や字幕



複雑な背景



商品やサービスの重要な映像



アクションの中心となる映像要素

# ロゴアニメーションについて

ロゴアニメーションは、ブランドの印象を補完し、視覚的な理解を高める表現手法です。一方で、過度な動きや装飾的な演出は、ブランドの信頼性や品位を損なうおそれがあります。

ロゴアニメーションを使用する際は、右記に示すOK / NG事例を参考に、ブランドの世界観に沿った表現を心がけてください。特に、ロゴの形状や比率を変えないこと、動きを最小限に抑えることを基本としてください。

判断に迷う場合や、これまでにない新しい表現を検討する場合は、独自判断で進めず、事前に確認を行ってください。

## OK事例

### フェードイン/フェードアウト



ロゴが徐々に現れる・消える効果  
自然で品のある印象を与える  
基本的なアニメーション

### シンプルなズーム効果



ロゴが少し拡大・縮小しながら表示される効果  
過度でない範囲(90% ~ 110%程度)での使用

### スライドイン(上下左右から)



ロゴが画面の端から移動して表示される効果  
上下左右いずれの方向からでも可能

## NG事例

### 回転・傾斜



ロゴを回転させる効果  
ロゴを傾ける効果

### 変形・歪み



ロゴの形状を変更する効果  
引き伸ばしや圧縮による歪み

### 複雑な3D効果



立体的な動きや変形  
複雑な照明効果や影の追加

### 点滅・フラッシュ効果



ロゴの明滅や点滅  
強い発光効果やストロボ効果

### 動きの速いアニメーション



極端に速く、視認性を損なうアニメーション  
(0.5秒未満の動き)  
短時間で完結するアニメーション

※具体的な使用例については、  
下記リンクを参照してください。  
<https://www.canva.com/design/DAG2YwUnV6M/e0LCE3twBqwXbGoHy96gPg/watch>

## ロゴを使用した動画およびロゴアニメーションの最終確認について

動画制作完了後、公開前に右記に示す確認項目について必ず確認を行ってください。各項目の確認後は、公開前に担当部門による最終承認を必ず取得するものとします。

本ガイドラインに沿わないロゴアニメーションや動画表現は、ブランドイメージを損なうおそれがあります。不明点や判断に迷う点がある場合は、制作を進める前に、必ず担当部門までお問い合わせください。

担当部門への連絡先は最終ページのお問い合わせ先を参照してください。

### チェック項目

- ロゴ表示時間が1秒以上確保されている
- 使用されているアニメーション効果が許可範囲内である
- ロゴが重要な映像要素と重複していない
- ロゴの色彩や形状が規定通りである
- アインレーションが確保されている
- ロゴと背景のコントラスト比率が3:1以上である
- 必要に応じて背景処理(帯やぼかしなど)が適切に行われている
- ロゴサイズが最小使用サイズを下回っていない

## お問い合わせ窓口

INTLOOP株式会社  
マーケティング・コミュニケーション統括本部  
ブランドマーケティング本部

〒107-0052  
東京都港区赤坂2丁目4-6  
赤坂グリーンクロス27F  
TEL : 03-5542-8040(平日10:00~17:00)  
FAX : 03-5542-8041(24時間受付)  
メール : [pr@intloop.com](mailto:pr@intloop.com)

